

真の人間尊重の社会をつくり、新しい歴史を創造しよう

中小企業家同友会全国協議会第 57 回定時総会に宮崎同友会から 9 名参加

2025年7月3日～4日に中同協の第57回定時総会が神奈川県のパシフィコ横浜で開催されました。全国各地から1,200名を超える会員が一堂に会し、中小企業経営の未来と地域経済の活性化に向けて、熱量の高い議論が交わされました。宮崎同友会から9名が参加、今号と次号で参加者のレポートをご紹介します。

地域と中小企業がともに発展する実践の場をつくっていこう

TANO経営支援コンサルタンツ 田内 孝司（県北支部）
今回の定時総会に参加して特に印象的だったのは、「21世紀型中小企業づくり」と「真の人間尊重社会の創造」を掲げた理念の再確認と、それを実現するための実践的方策の提起です。同友会運動の本質を改めて胸に刻み、宮崎においても、地域と中小企業が共に発展する実践の場を築いていく必要性を痛感いたしました。

- 1 全体会での主な論点と学び（要点）
- ・労使見解発表50周年を契機に、「人を生かす経営」の真価が改めて問われました。
 - ・経営指針の策定・実践・見直し（PDCA）の確立が、持続的経営の鍵であると強調。
 - ・地域社会との連携（友育ち・教育連携・条例活用）が、中小企業の社会的地位向上に直結。
 - ・スタグフレーション、物価高、人材不足という外部環境下での経営革新と質上げの両立に関し、中小企業庁の支援姿勢が表明されました。

- 2 第13分科会：条例と地域経済振興の考察（大貝教授講演）
- 分科会は第13分科会「中小企業憲章・条例運動の到達点と課題～新たな国づくり・地域づくりをめざして～」に参加しました。北海学園大学の大貝教授による講演では、中小企業振興基本条例の意義と変質について、体系的かつ批判的な考察がなされました。

- ・条例制定が「目的化」しており、地域経済の本質的課題解決に結びついていない。
- ・支援が補助金のみに偏重し、成果検証や資金の地域内循環が不明瞭。
- ・「バケツモデル」（地域外への資金流出）による経済疲弊への警鐘。
- ・成功事例として、墨田区・丸亀市・与謝野町などの地域主導型政策が紹介された。

— 宮崎からの参加者として、私は「足場かけプラットフォーム」構想と既存条例の障害性について発言し、条例の柔軟な見直しと地域課題に即した新たな制度設計の必要性を提起しました。

- 3 グループディスカッションでの共通認識
- ・条例制定後の実効性の欠如（継続的会議の未実施・行政人事異動による断絶）

4-6月期景況調査結果まとめる

県内景況「横ばい」から「調整局面」へ、外部経営環境混乱で先行きに暗雲

4-6月期景況調査は165件（回答率36.2%）の回答が寄せられ、7月25日、同友会ネットワークセンターとZoomで、京都橋大学の小山教授の解説のもと報告会が行われました。調査・集計結果の今回の特徴としては、右記の提起がありました。調査結果の全容は、宮崎同友会のHPをご覧ください。

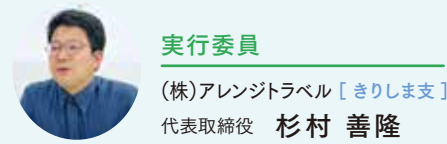
- 景況は全体的に「後退基調」、だがプラス域は確保。業況判断DIは「大幅な悪化」、売上高DIも「悪化」へ、景気の改善基調は緩やかに継続も、回復の限界点が近いと読み取れる。
- 県内の足元経済は「内需不足」、地域経済は「弱含み」と思われる。建設業、製造業で厳しく、不安定、情報・流通・商業で不透明感あり。
- 売上高の確保に比して、採算の確保が遅れている。景気後退が懸念されます。「経営上の課題」は人材不足、仕入単価上昇、人件費の増加のトリプルパンチ。そのなかで新規事業展開や、人材確保や、付加価値の増大、既存客フォローへと注力されています。
- 資金繰りでは、「採算好転企業」と「採算悪化企業」で資金繰りの格差が拡大しています。
- 宮崎同友会の景況調査は回答率が安定しており高い信頼性があり、第一級の先行指数となっている。



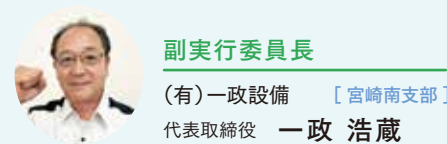
副実行委員長
(株)IST STYLE 【きりしま支部】
代表取締役 佐藤 輝和
年に一度のフォーラム。こんな大きなイベントの実行委員を務めるのは初めてで、最初は正直とても緊張していました。でも、経験豊かな実行委員の皆さんにたくさん助けてもらいながら、少しずつ自分なりの関わり方が見えてきたところです。このフォーラムが、参加される皆さんにとって「参加してよかった」「また頑張ろう」と思える一日になるよう、全力で取り組んでいます。どうぞ気軽な気持ちでお越しください。きっと何か、新しい気づきがあるはずです。



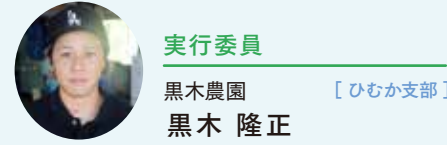
実行委員
(株)愛Life 【宮崎北支部】
代表取締役 光行 新哉
今回、見学分科会づくりを担当することになりました。実行委員は何度も担ってきましたが、見学分科会づくりを担当することは初めての経験です。どうしたら参加者に、(有)尾鈴ミートの実践が伝わるか、学びを深められるかを1番に考え、つくりにていきたいと思います。見学分科会は定員 45 名です。参加をご希望の方はお早めにお申し込みください。



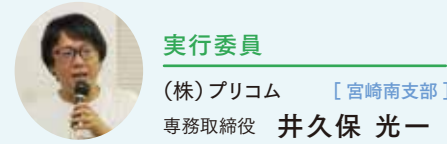
実行委員
(株)アレンジトラベル 【きりしま支部】
代表取締役 杉村 善隆
この激動の時代の中、「必要とされる存在」であり続けるために、自らの使命を見つめ直すことがいま求められています。今こそ「燃やせ!開拓者魂!!」このフォーラムが、私を含め経営者自身が変わるきっかけとなり、企業と地域の未来を切り開く場となるよう、仲間と共に創意工夫を尽くしてまいります!



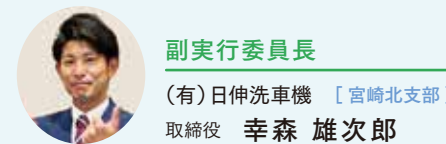
副実行委員長
(有)一政設備 【宮崎南支部】
代表取締役 一政 浩蔵
副実行委員長として「見学分科会」を担当します、宮崎南支部幹事の一政です!見学分科会の担当を経験したのは 2013 年の「中同協定時総会 in 宮崎」以来でもう 12 年になります。当時は入会したばかりで勝手が分からない上に、7月の猛暑もあって、参加者の方々には大変迷惑をかけた記憶が残っています 今回の見学分科会では、「いい分科会だった」という声がみなさんから上がるよう一生懸命、縁の下ながら務めさせていただきます、ぜひこの機会に企業見学と交流で学びを深めていきましょう!!



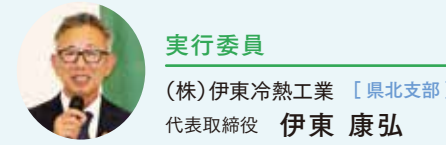
実行委員
黒木農園 【ひむか支部】
黒木 隆正
初めての経験ですが、自分にできることを全力で頑張ります。その中で様々な経験をさせていただき成長を実感しております。メインテーマ「自分が変われば未来が拓ける」この言葉凄く良いと思います。共感していただける方もいるのではないのでしょうか。フォーラムに参加していただいた方が「自分が変われば未来が拓ける」と思えるきっかけになれば嬉しいです。また、ひむか地域での開催ですので児湯郡ならではの魅力を伝えられるフォーラムにしたいです。



実行委員
(株)プリコム 【宮崎南支部】
専務取締役 井久保 光一
自分が同友会に入会して約5年となりますが、今までは支部活動や全体というよりも、青年部会としての活動が中心となっていました。そんな中で、フォーラムという宮崎同友会最大の行事の実行委員という役をうけることで、さらなる自身の成長と、同友会の成長に少しでも力になればと思っています。小原実行委員長を支え、ひむかの地で開催されるフォーラムを最高のものにしていきたいと思います。全支部で一丸となってフォーラムを盛り上げて、最高の学びの場となるよう全力で取り組みます。



副実行委員長
(有)日伸洗車機 【宮崎北支部】
取締役 幸森 雄次郎
第 34 回フォーラム副実行委員長を務めるにあたり、同級生で、草野球のチームメイトであり、同じ後継者の仲間である。小原実行委員長を支えるために立候補しました。委員長として組織を引っ張る小原さんと切磋琢磨できるようにフォーラムづくりを行っていきます。私たちの様な仲間が地域に広がるきっかけを参加者に得て頂けると嬉しいです。



実行委員
(株)伊東冷熱工業 【県北支部】
代表取締役 伊東 康弘
3 年振りに実行委員を担うことになりました。3 年前は全体会・基調講演づくりを担当しましたが、今回は分科会づくりを担当します。担当する分科会の報告者は、私が所属する県北支部代表幹事の(株)中仙の中山さんです。同じ県北の仲間として、中山さんのあんなことやこんなこと、実践を引き出し、学び多い分科会にします。みなさんのご参加お待ちしております。



実行委員
(株)SunPower 【宮崎北支部】
代表取締役 森田 義孝
ひむか支部は川南町、高鍋町、新富町、西都市の1市、3町からなり、今回の、第34回経営フォーラムは、高鍋町で開催されます。実行委員としては、経営フォーラム開催の意義に照らし、5支部全体が協力して成功させ、地域貢献の一端を果たすことを期待しています。私ごとになりますが、2008 年同友会に入会して一か月足らずで、熊本で開催されたフォーラムに参加し、カルチャショックと大変な刺激を受けたことを思い出します。

広報誌にチラシを同封しませんか？

宮崎同友会会員限定で広報誌にチラシを同封することができます。チラシは、お送りしたい月の前月末までに事務局にお送りください。自社での取り組み、やっていることを他の仲間にも知ってもらいましょう。チラシの封入は1部10円です。会員460名に封入する場合は、460名×10円で4,600円になります。ご自身の所在支部のみ、特定の支部だけに封入することも可能です。同封をお考えの方は一度事務局までご連絡ください。

第34回 みやざき中小企業経営フォーラム

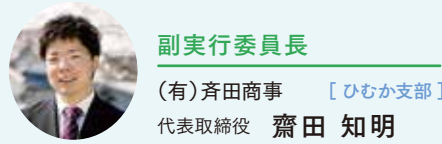
11月7日(金)に開催決定!!

報告者も決まり準備が進んでいます。

11月7日(金)に、高鍋の地で第34回みやざき中小企業経営フォーラムを開催いたします。ひむか支部設立12年にして念願のひむか地域でのフォーラム開催です。報告者も決まり、内容づくりが始まっています。簡易版の案内チラシを同封しておりますので、ご自身はもちろん、会員さん、お知りあいの経営者の方をお誘いの上ご参加ください。第34回みやざき中小企業経営フォーラムは、13時より分科会（ホテル四季亭、ホテル泉屋、高鍋信用金庫本店）、17時より全体会・記念講演（高鍋町美術館）、19時より交流会（ホテル四季亭）を行います。

第4分科会（見学分科会）	第3分科会	第2分科会	第1分科会
(有)尾鈴ミート 代表取締役 遠藤 太郎 氏 【ひむか支部】	(株)中仙 代表取締役 中山 章博 氏 【県北支部】	(有)永田鋼管工業 代表取締役 永田 廣樹 氏 【鹿児島同友会・副代表理事】	(株)クラベル・ジャパン 代表取締役社長 平田 憲市郎 氏 【佐賀同友会・代表理事】

私たちが実行委員です!!



副実行委員長
(有)斉田商事 【ひむか支部】
代表取締役 齋田 知明
今回、副実行委員長をさせてもらっています。初めてのひむか支部でのフォーラム開催ということで、地域を支部をそして同友会全体を盛り上げていきたいと思っています。小原実行委員長が掲げる、『燃やせ開拓者魂』という思いを、このひむかの地から、県に広がっていけるよう、フォーラム当日まで尽力を尽くしたいと思います。皆さんのご来場、心よりお待ちしております。



副実行委員長
(株)コノハナ 【県北支部】
代表取締役 塩谷 愛藍
2016 年 6 月に入会して以来、初めてフォーラム実行委員を務めます。分科会担当として、小原実行委員長のもと、このフォーラムを必ず成功させたいと考えています。参加目標を達成し、盛大に当日を迎えることで、ひむか支部の仲間づくり、さらには宮崎同友会全体の会員増強にもつなげていけるよう、精一杯取り組みます。



実行委員長
小原農園 【ひむか支部】
代表 小原 拓也
今回のフォーラムでは記念講演をはじめ、「地域に愛されて、全国に誇れる企業」、「同じ志を持った仲間を増やす」、「自主主体的に行動できる経営者としての姿勢を形成する」というテーマで 3 つの分科会と、(有)尾鈴ミートの見学分科会の計 4 つの分科会で開催します。このフォーラムを通じて自分と向き合い、企業や地域の未来を切り拓いていきましょう。ひむかの地へ、ぜひぜひお越しください。

DO YOU 活動ズームアップ 番外編

青年部会では、会員訪問にチカラを入れています。7月は9名の会員さんを訪問しました。青年部会の説明や活動内容などをお話しし、交流を深めました。



NEW FACE

mubik合同会社

代表 伊東 和信 さん（49歳）

当社は宮崎県都城市を拠点に中小企業の DX(デジタル化)を支援しております。生成 AI や kintone を活用し、無理なく業務に馴染む仕組みづくりと日常業務に根づくデジタル化を丁寧にサポートしています。よろしく願いいたします。



宮崎県都城市上町17-24都城ビル1103
TEL / 070-9032-6004
業種/ サービス業(デジタル化支援・DXコンサルタント)



きりしま支部
今回のご紹介は7月1日～7月31日に
入会された1名の新会員さんです。
(支部別・50官順)

県北支部	60名
ひむか支部	28名
宮崎北支部	133名
宮崎南支部	79名
きりしま支部	160名
合計	460名

※2025年7月31日現在